

申し合わせ事項及び注意事項

- 1、 競技運営は2020年日本陸上競技連盟競技規則及び監督会議申し合わせ事項によって実施する。
- 2、 地区対抗に出場する競技者は、立川市に住民登録している者で、所属町会に居住していること。
- 3、 競技者は、定められた年代の種目に出場することができる。
- 4、 プログラムに記載ミス（氏名・ふりかな・所属 等）があった場合には、9時00分までに、本部に申し出てください。
- 5、 招集について 招集場所は100mスタート地点付近に設けます。
 - a 招集は競技開始時刻の30分前開始し20分前に終了。ただし走幅跳は30分前に終了。
1500m・800m・200m・100mは、本人が受け腰ナンバーをパンツ右横に付ける。
 - b 招集を受けた競技者はトラック競技は スタート地点・フィールド競技はピットへ集合
 - c リレーの場合は4名（年代別は5名）一緒に受ける、その後、各場所へ引率します。
 - d 棄権する場合は必ず事前に、競技者係に申し出てください。
他の競技と時間が重複する場合も、競技者係に申し出てください。
- 6、 年代別 5×100mリレーは、男女とも第1走者小学生 第2走者40歳以上 第3走者30歳以上 第4走者中学生 第5走者一般とする。
- 7、 リレーの得点は、1位12点、2位11点、以下12位まで1点間隔とする。
- 8、 タイムレースでの同記録の順位決定は、各レースの上位を上位とする。
(A組2位 50秒0、B組3位 50秒0のように同記録のとき、順位はA組2位の体育会が上位となる)
- 9、 同記録、同順位のときは、同順位とし、得点はその順位と次位の得点を合算し二等分する。
(A組3位 52秒5、B組3位 52秒5のように同記録、同順位のときはどちらも5位となり
(8点+7点)÷2=7.5点を双方に与える。
- 10、 異議の申し立ては、競技関係は審判長に、その他のことは総務に、監督を通してその競技終了後10分以内に行うこと。
- 11、 リレーの組み合わせとレーン順は次のとおり

ただし申込状況により、1組にします。その場合、レーンが変わる場合があります。

1組	2レーン 曙	3レーン 砂川	4レーン 栄	5レーン 柏	6レーン 富士見	7レーン 幸
----	-----------	------------	-----------	-----------	-------------	-----------

2組	2レーン 西砂川	3レーン 若葉	4レーン 羽衣	5レーン 高松	6レーン 柴崎	7レーン 錦
----	-------------	------------	------------	------------	------------	-----------

- 12、 地区対抗のナンバーカードは、各地区体育会で準備する。なお各地区のナンバーは次のとおり。

地区	砂川	錦	曙	富士見	高松	羽衣	柴崎	栄	若葉	西砂川	柏	幸
No	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12

13、オープン種目に出場する競技者のナンバーカードは、大会を主管する陸協で準備する。

競技者は、交付されたナンバーカードをそのままの大きさを胸部と背部に付けること。

跳躍競技に出場する場合は、背または胸のどちらか一方でよい。

オープン種目で使用したナンバーカードは、各体育会で責任をもって返却してください。

14、競技について

1)トラック競技のレーン順、フィールド競技の試技順はプログラムの記載順に行う。

短距離走では、フィニッシュライン通過後も安全のため自分のレーン（曲走路）を走ること。

2)トラック競技は腰ナンバーをパンツ右横に付けてください。フィニッシュライン通過後は取り外し回収カゴに返却すること。

3)800m以上のレースはオープンスタートとする。

4)競技用具はすべて主催者が用意したものを使用する。

5)オープン種目のトラック競技は、全てタイムレースで行い順位を決める。

6)スタート(スターターのコール)は、英語で行います。

7)各レースでの不正スタートは2回目以降に不正スタートした競技者を失格とします。

(ただし失格の場合でも、小学生は指導・育成を考慮し、参加できますが、参考記録とし順位は無し)

8)スパイクピンの長さ(特に走高跳・走幅跳)は全天候舗装用で9mmを超えないものを使用する。

9)走幅跳と砲丸投の試技は3回とする。(ベスト8は行はない)

10)走高跳の最初のバーの高さは次のとおりとする。

中学男子 1m30 中学女子 1m20 一般男子 1m40 一般女子 1m20

以後の高さは、競技者が最後の一人になり、優勝が決まるまでは5cmずつ上げる。同記録、

同順位の場合は、バーの上げ下げ2cmとし順位を決める。

11)砲丸の重さは次のとおりとする。

中学男子 5.000kg

中学女子 2.721kg

一般男子 7.260kg

一般女子 4.000kg

15、表彰

個人表彰 ① 1位から3位までにメダルを授与する。

② 記録更新者には新記録証書を授与する。

団体表彰 男子の部、女子の部とも優勝体育会に優勝旗、優勝杯を授与し、

1年間の保有を認め、保管をお願いする。第3位までに賞状を授与する。

また、男女総合優勝の体育会に賞状を授与する。

16、その他

① 競技中に発生した選手の負傷については応急処置を行います。その後の責任は負いません。

② 貴重品等の管理は、各自の責任で、また各体育会で行ってください。

③ オープン種目で使用したナンバーカードは、各体育会で責任をもって返却してください。

安全ピンは、返却不要です。